

令和6年度「外来における在宅療養支援能力向上のための研修」を開催しました

日時：令和6年11月17日（日）
13：30～16：00

場所：島根県看護研修センター

参加者：36名

プログラム：

①講義（eラーニング 200分）

②事前課題

③演習（講義+グループワーク）



講義の様子



グループ内での活発な意見交換の様子



グループワークの様子

eラーニングで「外来における在宅療養支援について」を修了後、集合研修を行いました。島根県健康福祉部医療統括監谷口栄作先生の「地域の現状や自施設を取り巻く状況」についての講義では、島根県の現状と今後の課題について学びました。グループワークでは、事例をもとに求められる在宅療養支援について話し合い、看護職として取り組むこと、組織や地域と連携して取り組んでいくことなどについて活発な意見交換を行いました。

医療と介護を必要とする患者さんの外来受診が増加しているなかで、外来受診の対応にとどまらず、在宅でも安心して暮らしていただけるよう院内外の医療職や地域と連携しながら支援していく必要性和重症化予防等外来看護師としての役割の重要性を学ぶことができました。